

# 読書の小径

こみち

No.63



## 本をめぐる

本を作る人や売る人、そして読む人など、本をめぐる本書かれた本を紹介します。

日本全国にある女性が経営している古書店を取材したのが岡崎武志『女子の古本屋』です。地方都市での古書店の撤退、ネット販売の増大、新古書店の拡大など、古本の世界もこの10年くらいで大きく変貌を遂げていますが、何よりも男性のイメージが強かった古本屋に、女性店主が増え、それに伴い女性客も増加したというのが大きな変化であると著者は言います。ネットを使ったり、ギャラリー、カフェを兼ねたり、独自の品ぞろ



えで注目を集めている個性派13人の女性店主たちの素顔と開業までの道のりを紹介しています。

ヒヨコ舎編『本棚』は、著名人の本棚を写真と本の整理方法などのインタビューで紹介した本です。人気作家の角田光代や石田衣良のほか、最近芥川賞を受賞した川上未映子や直木賞を受賞した桜庭一樹などが登場します。

日本にはおよそ4500の出版社があるそうですが、そのうち多くは一般には知名度のない小出版社です。しかし、その多くは「売れる出版」より「世に届けるべき出版物」



市図書館 ☎1253

### 8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※ が休館日です

### 開館時間

火～金曜日……………10:00～19:00  
土・日曜日、祝・休…10:00～17:00

※図書館のご利用は無料です

を志にする出版社です。

小島清孝『書店員の小出版社巡礼記』は、小出版社33社のチャレンジ精神を伝えるレポートです。第2部の「本の目利き」では、書評を通じて62社・62点の本が生まれるまでを紹介しています。

なお、書店でのアルバイト経験をもとにした久世番子のエッセーコミック『暴れん坊本屋さん』全3巻と『番線』は本屋の内情を描いて面白いだけでなく、返品制度や買い切りといった出版流通界の内情も詳細に描かれています。



## 8月

# 催し物だより

陶史の森 ネイチャーセンター ☎5144

### 昆虫教室

日時 8月3日(日)  
午前9時～11時30分  
内容 昆虫採集をしたり、標本の作り方を学ぶ。  
対象 小中学生・家族  
持ち物 虫かご、網  
※事前に申し込みが必要

### 夏の天体教室

日時 8月9日(土)  
午後7時～9時(雨天中止)  
内容 夏の星座観察  
対象 家族・一般

### 植物画教室

日時 8月10日(日)  
午前9時～11時30分  
内容 植物を描く。  
対象 家族・一般  
持ち物 絵の具、筆  
※事前に申し込みが必要

### バードウォッチング

日時 8月24日(日)  
午前9時～11時30分(雨天中止)  
内容 夏の野鳥観察  
対象 家族・一般

お願い 陶史の森は、動植物を保護しています。山野草やミズケなどを絶対に採らないでください。また、陶史の森およびせらぎ公園へのペットの立ち入りはご遠慮ください。



サンショウクイ ♂  
高いこずえの周りを「ヒリヒリン」と鳴きながら飛び回る白っぽいスマートな夏鳥。

